



たかおか



令和8年(2026年) 1月21日
姫路市立高岡小学校 学校だより
文責：梶原 伸夫 No. 34

教育目標：やさしく かしく たくましく

❖ 防災ウィーク (13日～19日)

学年だよりでもお知らせしたように、本校では防災についての意識を高めるため、1月13日(火)～19日(月)を「防災ウィーク」として設定し、防災に関する授業や避難訓練、学年によっては非常食を持ち帰ったり給食として食べたりする体験を行っています。今回はその活動の様子をお知らせします。

○ シェイクアウト訓練(13日)

突然の地震の際にも、迅速に自分の命を守る行動がとれるようにするための訓練です。事前の通知なしで行いましたが、突然の放送にも子どもたちはよく対応し、室内にいる場合は机などの下に入り、頭を守る、屋外にいる場合は建物から離れて地面にしゃがむという行動をとることができました。

地震発生時にはまず自身の安全を守り、負傷することのないようにし、次の行動ができるようにしておくことが重要です。①姿勢を低くし、②頭部を守り、③動かない を覚えておきましょう。



提供：効果的な防災訓練と防災啓発提唱会議

○ 防災授業(14日) ※5年3組の場合

防災ウィークのどこかで防災に関する授業を行います。5年3組では緊急地震速報の仕組みを学び、揺れが到達するまでの数秒の間に身を守るためにできることを考えました。授業中や家にいるとき、街中やスーパーで買い物をしているとき、エレベーターに乗っているときなど、それぞれの状況で何ができるかをグループで話し合いました。その中で「うちの避難所はどこだろう？」という疑問が出てきました。いざという時の避難場所、ご家庭で決められていますか？災害時にまず大切なのは、自分の命を守ること、その次に大切なのは、家族が速やかに出会えることです。



○ 非常食試食(16日) ※試食(5年生)・持ち帰り(3年生)

市が備蓄している非常食のうち消費期限が近くなったものが防災教育の一環として子どもたちに提供されています。例年3年生と5年生に配布されており、本校では3年生は家庭に持ち帰り、5年生は給食時に試食するという活動を行っています。地域の防災訓練や、ご家庭でのストックとしてご存じの方もいらっしゃるかもしれません。いろいろな種類があり、スーパー等で購入できますので、ご家庭でも一度試食されてはいかがでしょうか(とてもおいしいです)。



○ 避難訓練(19日)

通常の訓練は授業中を想定して行うことが多いのですが、今回は休み時間に地震とそれに伴う火災が発生したという想定で行いました。開始と同時に運動場で遊んでいた児童は中央に集まってしゃがみ、校舎内の児童は安全を確保しながら静かに次の指示を待ちました。

「訓練以上のことはできない」といいます。常日頃からいざという時の心構えを忘れずにいたいものです。

